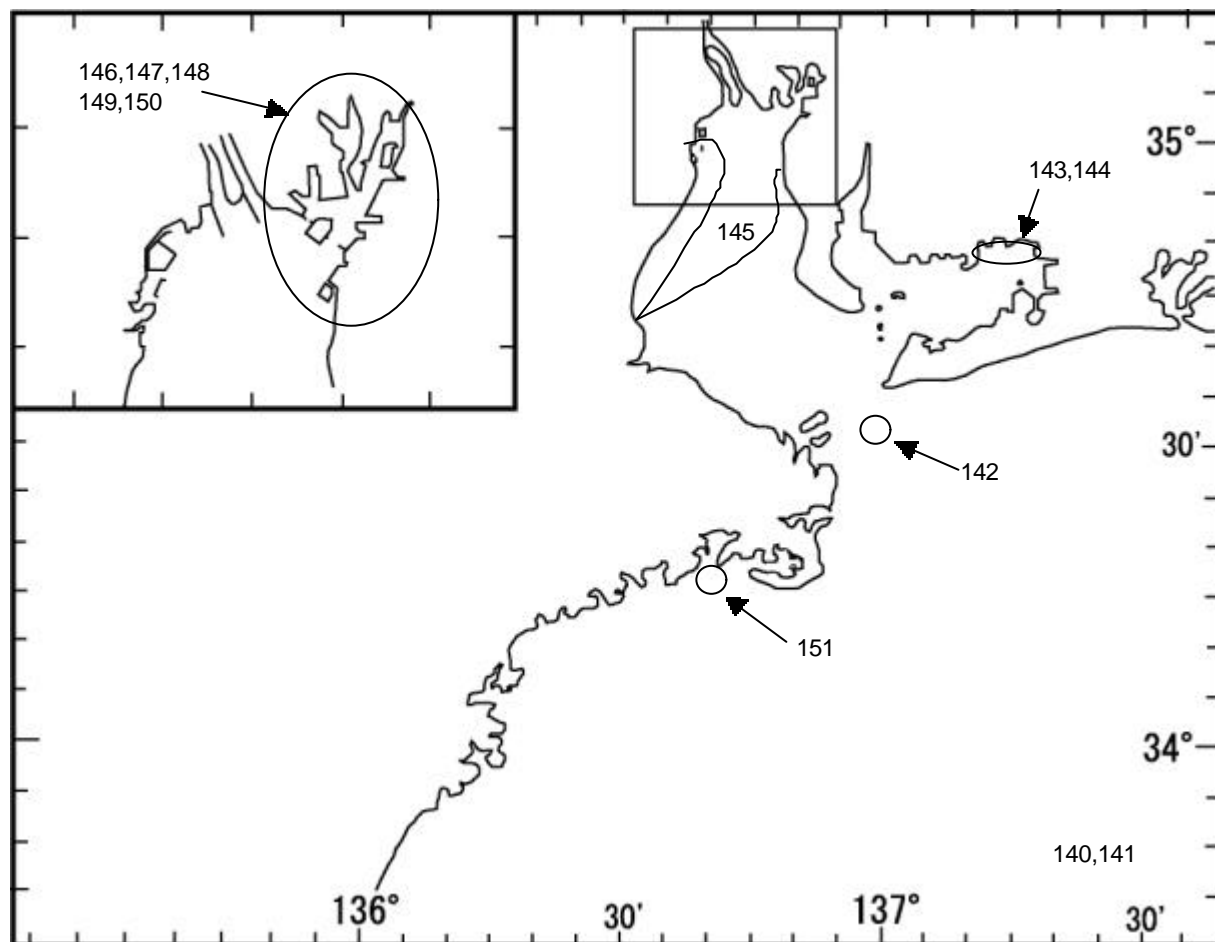


四管区水路通報第7号

平成14年2月20日

第四管区海上保安本部

第140項	本州南岸	遠州灘南方	武器発射試験
第141項	本州南岸	遠州灘	救難訓練
第142項	本州南岸	伊良湖水道	灯浮標機器交換作業等
第143項	本州南岸	三河港北部	海上デッキ築造工事等
第144項	本州南岸	三河港北部	ボードセーリング大会
第145項	伊勢湾		起重機船作業等
第146項	名古屋港	北航路	灯浮標機器交換作業等
第147項	名古屋港	第1区、第4区	土砂積替作業
第148項	名古屋港	第2区	オイルフェンス展張訓練
第149項	名古屋港	第4区	環境調査
第150項	名古屋港	第5区	ボードセーリング大会
第151項	本州南岸	熊野灘、五ヶ所港南方	魚礁設置



14年140項 本州南岸 - 遠州灘南方 武器発射試験

下記区域で巡視船による武器発射試験が実施される。

期間 平成14年3月13日～17日(予備日含む)までの1000～1700

区域 下記位置を中心とする半径8海里の海面及びその上空

[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]

(1) 32-50N 138-30E 32-50N 138-30E

海図 1001

出所 四本部警備救難部

14年141項 本州南岸 - 遠州灘 救難訓練

期間 平成14年3月1日 0900～2000

平成14年3月4日～7日(予備日3月8日)0900～2000

平成14年3月11日～14日(予備日3月15日)0900～2000

平成14年3月18日～20日(予備日3月22日)0900～2000

平成14年3月25日～28日(予備日3月29日)0900～2000

区域 下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域

[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]

(1) 34-33-00N 137-30-00E 34-33-12N 137-29-49E

(2) 33-50-00N 137-30-00E 33-50-12N 137-29-49E

(3) 33-50-00N 137-00-00E 33-50-12N 136-59-49E

(4) 34-25-00N 137-00-00E 34-25-12N 136-59-49E

(5) 34-33-00N 137-10-00E 34-33-12N 137-09-49E

備考 (1)訓練には飛行機3機,ヘリコプター5機が参加する。

(2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。

ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海図 W70-61B-W61B

出所 航空自衛隊小牧基地

14年142項 本州南岸 - 伊良湖水道 灯浮標機器交換作業等

下記2基の灯浮標で機器交換作業及び機器調整作業が実施される。

期間 平成14年3月4日～20日までの0800～1700

位置 下記2地点

[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]

(1)伊勢湾第一号灯浮標 34-30-49N 137-03-49E 34-31-01N 137-03-38E

(2)伊勢湾第二号灯浮標 34-32-15N 137-02-01E 34-32-27N 137-01-50E

海図 W1064-W1053-W1051-W70

出所 鳥羽海上保安部

14年143項 本州南岸 - 三河港北部 海上デッキ築造工事等

(四管区水路通報 14年 5号 97項 関連)

下記区域で海上デッキ築造工事及び棧橋設置作業が実施される。

期間 平成14年3月1日～4月24日までの0800～1700

区域 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]

(1) 34-48-04.4N 137-17-01.1E 34-48-16.2N 137-16-50.3E

備考 (2) 34-48-01.6N 137-17-02.4E 34-48-13.4N 137-16-51.6E
海図 潜水作業を伴う。
出所 W1057A - W1052
三河港長

14年144項 本州南岸 - 三河港北部 ボードセーリング大会
下記区域でボードセーリング大会が実施される。
期間 平成14年3月4日～7日までの0930～1700
区域 下記位置を中心とする半径600mの円内
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-47-38N 137-15-27E 34-47-50N 137-15-16E
標識 レース区域にオレンジ色ブイを設置する。
備考 レースには約100艇参加する。
海図 W1057A - W1052
出所 三河港長

14年145項 伊勢湾 起重機船作業等
下記区域で起重機船による積込み作業が実施され、下図に示す経路で海上運搬される。
期間 平成14年2月23日～24日まで(予備日2月25日～3月1日)の日出～日没
平成14年3月5日～6日まで(予備日3月7日～11日)の日出～日没
平成14年3月13日～14日まで(予備日3月15日～19日)の日出～日没
平成14年3月27日～28日まで(予備日3月29日～4月2日)の日出～日没
平成14年4月9日～10日まで(予備日4月11日～15日)の日出～日没
区域 (積込み作業)
下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-40-05.2N 136-33-10.0E 34-40-17.0N 136-32-59.5E
(2) 34-40-08.9N 136-33-03.3E 34-40-20.7N 136-32-52.8E
(3) 34-40-14.6N 136-33-07.9E 34-40-26.4N 136-32-57.4E
(4) 34-40-10.9N 136-33-14.6E 34-40-22.7N 136-33-04.1E
海図 W88 - W95
出所 四日市海上保安部



14年146項 名古屋港 - 北航路 灯浮標機器交換作業等

下記2基の灯浮標で機器交換作業及び機器調整作業が実施される。

期 間 平成14年3月11日～20日までの0800～1700

位 置 下記2地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1)名古屋港北航路第一号灯浮標 35-01-30N 136-50-59E 35-01-42N 136-50-48E

(2)名古屋港北航路第三号灯浮標 35-01-55N 136-51-20E 35-02-07N 136-51-09E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年147項 名古屋港 - 第1区、第4区 土砂積替作業

下記区域で土砂積替作業が実施される。

期 間 平成14年3月1日～31日まで

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-03-59N 136-51-56E 35-04-11N 136-51-45E

(2) 35-03-59N 136-51-54E 35-04-11N 136-51-43E

(3) 35-04-03N 136-51-50E 35-04-15N 136-51-39E

(4) 35-04-04N 136-51-52E 35-04-16N 136-51-41E

期 間 平成14年4月1日～5月20日まで

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(5) 35-03-30N 136-50-49E 35-03-42N 136-50-38E

(6) 35-03-31N 136-50-48E 35-03-43N 136-50-37E

(7) 35-03-36N 136-50-51E 35-03-48N 136-50-40E

(8) 35-03-35N 136-50-52E 35-03-47N 136-50-41E

標 識 作業区域に黄灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年148項 名古屋港 - 第2区 オイルフェンス展張訓練

潮見ふ頭(9号地)BC棧橋でオイルフェンス展張訓練が実施される。

期 間 平成14年2月23日の1330～1530

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-03-28N 136-52-20E 35-03-40N 136-52-09E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年149項 名古屋港 - 第4区 環境調査

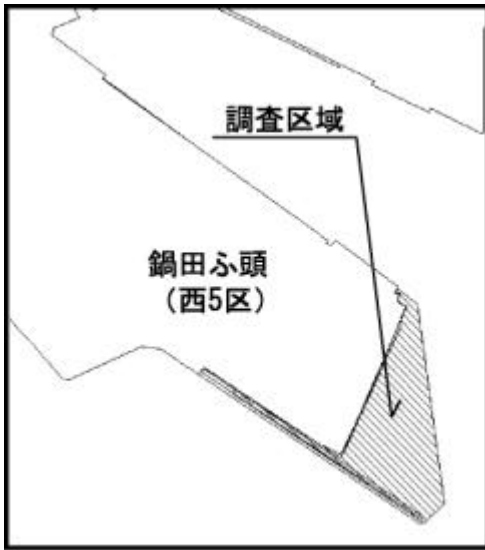
次頁に示す区域で水質調査、底質調査、生物調査及び水路測量が実施される。

期 間 平成14年2月26日～3月15日(予備日含む)までの日出～日没

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長



14年150項 名古屋港 - 第5区 ボードセーリング大会

下記区域でボードセーリング大会が実施される。

期 間 平成14年3月9日,10日の0930~1600

区 域 下記位置を中心とする半径430mの円内

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-56-33.4N 136-49-14.8E 34-56-45.1N 136-49-04.2E

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)レースには50艇が参加する。。

海 図 W1055B

出 所 名古屋港長

14年151項 本州南岸 - 熊野灘、五ヶ所港南方 魚礁設置

五ヶ所港南方、下記6地点に魚礁が設置された。

位 置 1 下記3地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-15-22.7N 136-40-18.1E 34-15-34.7N 136-40-07.6E

(2) 34-15-24.7N 136-40-20.1E 34-15-36.7N 136-40-09.6E

(3) 34-15-22.9N 136-40-20.6E 34-15-34.9N 136-40-10.1E

2 下記3地点

(4) 34-15-23.8N 136-40-19.4E 34-15-35.8N 136-40-08.9E

(5) 34-15-23.8N 136-40-20.2E 34-15-35.8N 136-40-09.7E

(6) 34-15-23.0N 136-40-19.8E 34-15-35.0N 136-40-09.3E

備 考 上記位置1に大型魚礁(高さ10m)が設置された。

上記位置2に大型魚礁(高さ6m)が設置された。

海 図 W78

出 所 鳥羽海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 水路部 監理課 図誌係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

1 平成14年3月までは・・・

- ・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成12年4月からは世界測地系で刊行しており、平成14年3月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。
- ・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いいたします。
- ・従来の日本測地系海図は、平成13年10月から段階的に廃版され、平成14年3月末までに全て廃版となります。
- ・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合があります。

2 平成14年4月以降は・・・

- ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。
- ・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、同14年3月改版予定)を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期 平成13年10月～11月

東京湾
伊勢湾及び付近
大阪湾及び紀伊水道
瀬戸内海
本州南岸
四国南岸

時期 平成13年11月～14年3月

九州沿岸
本州北西岸

時期 平成13年12月～14年3月

北海道沿岸

時期 平成14年1月～2月

本州東岸

時期 平成14年1月～3月

南方・南西諸島

(注) 以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。

